

## 筑波大学比較・理論文学会 平成22年度活動報告

(以下の情報は2011年2月1日現在のものによる)

- ◎博士学位請求論文公開発表会 (2010年8月1日 於: 筑波大学総合研究棟A110)
    - ・杉本章吾 (総合文学領域5年次)  
〈少女マンガ〉の解体と更新  
——岡崎京子における現代日本少女・女性表象の研究——
  
  - ◎博士学位請求論文公開発表会 (2011年1月22日 於: 筑波大学総合研究棟A110)
    - ・笹山敬輔 (総合文学領域5年次)  
日本近代演劇における演技術の歴史
  
  - ◎中間評価論文公開発表会 (2011年1月27日 於: 筑波大学人文社会学系棟B519)
    - ・内田涼太郎 (総合文学領域2年次)  
「アルジェ派」とカミュ  
——フランス植民地時代のアルジェリアにおける文学運動
    - ・李弦昱 (総合文学領域2年次)  
村上春樹における「繋がり」の思想  
——村上春樹『ねじまき鳥クロニクル』論
    - ・江口真規 (総合文学領域2年次)  
日本近現代における「迷<sup>ストレイジーブ</sup>羊」の系譜  
——夏目漱石『三四郎』・村上春樹『羊をめぐる冒険』における羊の表象
- ※上記5名の博士論文および修士論文の構想発表会および中間発表会の情報は省略した。
- ◎博士学位請求論文中間公開発表会 (2010年7月18日 於: 筑波大学人文社会学系棟B519)
    - ・カバ・加藤 メレキ (総合文学領域5年次)  
ピエール・ロティの日本認識  
——日本賛美と批判の共存
    - ・金学淳 (総合文学領域5年次)  
異国と悪

——曲亭馬琴にとっての異文化と勸善懲惡

※上記2名の博士学位請求論文構想発表会は省略した。

※平成21年度例会は、2011年2月24日に開催予定である。